

明るく元気の出る町

平成16年10月1日発行・毎月1日 編集・発行/秋田県東由利町企画課

広報

# ひがしゆり

HIGASHIYURI

東由利町

2004 10

NO.595



## 芸術の秋

～全県野焼きを  
楽しむつどい～



町イメージ  
キャラクター  
『ぽん太くん』

# 台風の被害総額

## 4,350万円

町議会九月定例会が九月七日から十六日までの会期で開かれ、平成十六年度一般会計補正予算を原案どおり可決したほか、長谷山博昭氏の教育委員再任に同意、嶽石文男氏、小野厚氏、畠山秀夫氏、鎌田武氏を選挙管理委員に選任しました。

### 可決された議案

一般会計補正予算

三千二百二十六万二千円を追加し、予算総額を四十二億四千三百九十九万五千円としたもの。歳出予算追加の主な内訳は  
湯楽里源泉設備修繕費六百八十万円 自治会館改修補助金百九十万円 合併処理浄化槽設置費補助金二百七十六万一千円。

国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

二十六万八千円を減額し、予算総額を五億二千八十一万五千円としたもの。歳出予算の主

な内訳は 介護保険納付金三百四十二万八千円の減額 予備費二百五十万九千円の増額。

教育委員会委員の任命

任期満了に伴う町教育委員の任命で、長谷山博昭氏（六十歳・上通）の再任に全会一致で同意。



選挙管理委員会委員の選任

選挙管理委員に嶽石文男氏、小野厚氏、畠山秀夫氏、鎌田武氏を選任。

## 行政報告

(一部抜粋)

### 【町民福祉課】

町消防操法訓練大会  
七月二十五日に実施。消防団員と婦人消防隊員の百六十一人が出場  
支部消防操法訓練大会  
八月七日に行われた。大会成績は、自動車ポンプ操法で第一分団第一班が第五位、小型ポンプ操法で第五分団第一班が第二位、総合で第四位。

追悼式  
東由利町として最後の追悼式を八月二十日に実施  
台風被害（住宅関係）  
台風一五号が八月二十日未明に、台風一六号が八月三十一日午前に本町を通過。建物等の被害総額は百六十万円。  
高齢者生活支援ハウス建築  
工事起工式を九月一日に行い、工事の安全と立派な施設の完成を祈願。

【特別養護老人ホーム東光苑】  
東光苑の入退所者数はそれぞれ七人。ショートステイの延べ利用者数は一千七百六十五人、一日平均十一・五人。デイサービスの利用者数は二千二



台風の強風で落下したりんご

### 【産業課】

台風被害（農作物関係）  
台風一五号、一六号によるハウスの損壊、果樹の落下など近年にない農業被害。被害が大きいのは、たばこや果樹、ミニトマトなど。被害総額は四千九百九十万円。農協などと協議しながら、再生産支援のできることを行いたい。

水稲  
真夏日が多く、昨年の冷夏とは対照的な気象経緯  
七月初めから「いもち病」の発症を確認。農業総合指導センターが行った全町一斉調査で、「ズリ込み」や「ズリ込み寸前のものを約五・四 確認。秋田県の八月十五日現在の

作況見込みは「平年並み」。ひとめぼれの酒米混入問題  
本町では、六十六戸（五十一・四）がひとめぼれを作付け。県専門員の調査の結果、大内町から育苗箱を譲り受けた一戸を除き、酒米の混入はないことを確認  
水田農業構造改革交付金  
生産調整の現地確認（春確認）は六月二十一日から二十五日に実施。秋確認は九月八日。今年度の生産目標数量四千四百三十。換算面積七百八十九・六六。対して、実績見込みは七百七十九・〇六で、達成率は九八・七。  
畑作  
七月末の野菜全体の販売金額は三千三百七十五万円で、前年同期の九〇 程度、収穫量では八七 の実績。

葉たばこは、台風一五号による濡損葉の品質低下は必至であり、買受が心配される。

#### 家畜市場売上実績

四月から八月までの平均価格は四十六万七千円で、昨年同期よりも一頭当たり五万八千三百円の増。販売頭数は減少したものの、売上金額は昨年よりも三百二十万二千円の増。

#### 町畜産共進会

来年で第五十回を数える町共進会は、今年から計画を組み先人から受け継いだものをしっかり締めてくくりたい。

#### 東由利畜産振興会の設立

昨年から検討を続けていた畜産関係組織の見直しについては、六月二十三日に設立総会を開き、七月一日から「東由利畜産振興会」として正式にスタート。合併後の地域畜産の核組織としてしっかり育てていきたい。

#### 土地改良事業の発注状況

町営事業 揚水ポンプの更新 一千三十九万五千円 大台地区 簡易給水施設四千九十五万円 八塩ダム堤体下の駐車場・遊歩道整備六百九十八万二千円。 県営事業 六沢地区の老朽ため池地質調査 調査計画四百一十七万円。 松の沢地区の地滑り対策九千三百万円。

#### 県営作業道開設事業

高森線は契約額五百十九万八千円。 牧山線は契約額一千五百五十五万円。

#### 【建設課】

##### 国道一〇七号

板戸第二工区は、平成十六年度予算一億七千万円でトンネル工事に着手する予定。二カ年継続工事として八月十七日に入札が行われ、村岡・大沼建設共同企業体が落札。

##### 板戸第三工区は、引き続き

橋梁工事や河川の掘直し工事が進められる予定。

##### 神岡内外東由利線

岩館バイパスが九月十日に開通。引き続き野田地区の急カーブ個所の改良や蔵地内の舗装打ち替えなどが行われる予定。

##### 仁賀保矢島館合線

本町分の未舗装部分二六〇の舗装を発注。七月の豪雨で須郷地区内に災害が発生し、現在通行止め。

##### 黒沢トンネル

一億三千万円で用地測量、用地買収、工事等に着手する予定。七月中旬から八月にかけて出入り口付近の地質調査を実施。

##### 町道新田線

今年度より地方道路交付金

事業として採択。国庫補助事業で平成十九年度までの計画。改良事業費は三億五千万円。稲刈りが進み次第に用地測量を行い、今年度中に用地契約をしたい。また、橋梁前後の高盛土箇所への暫定盛土を行い、地盤の安定を図りたいと考え、六百万円の追加予算を要望。

#### 町道西ノ浜線

六月二十五日に工事を発注し、九月三十日まで

の工期で工事が進められている。今後、舗装工を発注し、降雪前の完成を目指す。

#### 林道蒲台線

今年度事業費は五千万円で、元蒲台集落までの工事が進められる予定。工期は七月二十六日から来年三月十日まで。

#### 林道土場沢線

今年度事業費は四千万円。工事を発注を八月十一日に行い、工期は八月二十日から十二月二十日の予定。

#### 林道石塚線

今年度も小倉・上里双方から計画し、六月二十五日に発注。工期は小倉側が十二月二十四日まで、上里側が十一月三十日までの予定。



町道西ノ浜線

#### 災害

融雪災害二十一箇所の発注に向けて準備中。七月の豪雨で被災した奥ヶ沢の災害査定は、三次査定となり十月中旬の予定。

#### 水道事業

蔵地内及び須郷田・館合地区内の給水管切替工事を施行するため積算準備中。

#### 農業集落排水整備事業

桂台、野田の管路工四件、マンホールポンプ二件を施工中。八月十一日には岩館地区二件の管路工事を発注済み。九月一日現在で二十八戸の申込があり、既に二十四戸が供用を開始。加入率は戸数割合で八・三六。

#### 老方・館合処理区は、四月

以降の下水道工事申込が十六件、全て供用を開始しており、加入率は五八・五。

#### 合併処理浄化槽

今年度当初に六基分を計上。今議会に四基分の補正を要望。

#### 【総務課】

##### 旧役場庁舎の解体工事

八月一杯で終了。記念碑の発注にとりかかっている。

##### 自治会館改修

当初予算計上五カ所分と六月補正計上六カ所分の補助金交付を決定。また、二自治会の事業量増と新規整備のため、今議会の予算に補正を要望している。

##### 参議院議員通常選挙

七月十一日に行われ、比例代表選出の投票率が七二・〇六と、前回より四・三三 上昇

##### 町議会議員選挙

七月十三日に告示され、届出が十四人で無投票に。阿部寅静氏ご逝去

##### 町功労者の阿部寅静氏が七月十八日に逝去され、七月三十日の葬儀で弔辞を献上。

#### 【企画課】

##### 合併協議会

四十六項目の基本的調整方針を確認。八月十七日に合併協

定調式が行われ、翌十八日には一市七町が揃って臨時議会を招集、五件の合併関連議案が可決された。二十三日には、県知事に合併申請書を提出。今後、県議会の議決、総務大臣の告示をもって来年三月二十二日に「由利本荘市」が発足。

「湯楽里」改修工事  
浴室改修は八月二十三日から着工。浴槽の防水コンクリートの養生、あく抜き期間等を考慮し、十月二十五日まで工期一杯の期間を要する見込み。

大広間物置工事はほぼ完了。エレベーター設置、エントランス照明器具取り替え、レストラ

ン「やしお」のトイレ増築模様替え等の工事もほぼ計画どおりに進捗。

野鳥の家  
外構整備とバリアフリー化を中心とした改修工事は、六月十四日に発注契約し、七月二十七日に町検査を終了。現在は一階部分を日中解放し、多目的トイレなどを施設利用者の便益に役立てている。

### 【教育文化課】

外国語指導助手  
ニコラ・エリス先生が七月二十九日で任期を終え、新しくニコラス・デイヴィス先生が着任。

中学生海外研修  
八月十一日から十九日までの九日間の日程で実施。

東中野球部  
二十一年振りに県大会進出。初戦突破はなかったが、最後まで全力でプレーし感動を与えてくれた。

校舎改修工事  
高瀬小学校大規模改修工事、東由利中学校暖房改修工事が八月末で完了。



「湯楽里」の浴室改修工事の様子（9月29日撮影）

## 一般質問

(一部抜粋)

### 小野 健 議員

○ 憲法九条は日本の宝であり、こついつ時代だからこそ大切にしたい。憲法九条と改憲問題について考えをうかがう。

○ 自衛隊の位置づけや世界における日本の役割など、時代の変化を反映させることも必要。

○ 「あきた教育新時代創成プログラム」(素案)について、町教育委員会ではどのような議論をしたのか。また、素案の発表からとりまとめまでが非常に短期間だったが、時間をかけた話し合いは必要なかったのか。

○ 各委員との意見交換は行つたが、項目を絞つた協議はしていない。この素案は、時間をかけ徐々に必要な改革がなされたもの。町教育委員会の要望は、これからも提示していきたい。

○ 合併に向け、六十五歳以上が負担する介護保険料の減免や、生活困窮者への減免規定を条例で定めることなどを検討すべきではないか。

○ 本広域では介護保険料の段階を五段階とし、各段階の基準割合について低所得者の負担

軽減を図っている。また、所得段階割合は一〜三段階の低所得者層が多く、現時点では適切な負担段階と考えている。今後の介護給付状況を見ながら、必要があれば見直しを検討したい。

○ 農作物や建物の台風被害に対する町の対応をうかがう。

○ 建物に関しては、災害対策の対象ではないと判断。農作物については、一市七町が足並みを揃えて対応したい。来年度の再生産に影響するようならば、もちろん対策は必要と考えている。

○ 地域審議会と地域自治組織の取扱いについて、その後の協議はどうなっているのか。

○ 法律の大綱を基に協議を開始する。どちらかを置き、旧市町の問題をしっかりと話し合いたい。

### 小松 勘一郎 議員

○ 経済が低迷し、子育ても厳しい状況。親の負担を軽減するため、財源確保に努めて高校生の通学費等の支援を。

○ 大きな課題ではあるが、通学費の公平な助成は難しい。合併後も奨学金制度が継続されるので、奨学金を利用してほしい。

○ 国道沿いの歩道を中高生の

自転車が違反走行している。事故防止の対策はないのか。

○ 併用の標識がなくても、国道の歩道は自転車が行きやすいように県公安委員会が意志決定されている。もし危険な状況があるとするれば、改めて指導を徹底し、事故防止に努めたい。

○ 民間ボランティアや役場職員を臨時に活用し高齢者世帯の訪問を行うなど、少子高齢化への対応はないか。

○ それぞれ自分の役割を果たすことが、心配のない老人介護の仕組みづくりにつながる。制度を充実させるとともに、ボランティアなどと協力しながら、少子高齢化を地域で支える体制を築いていきたい。

○ 合併後の庁舎組織再編と職員の削減計画について考えをうかがう。

○ 市町村合併は行政のスリム化が目的。職員には戸惑いもあると思うが、一市七町の住民福祉のために頑張ってもらいたい。

○ 戸籍台帳の管理など、職務上の守秘義務に対する意識を強化すべきでは。

○ 職務上の守秘義務は当たり前のこと。本町の職員は、そのようなことに対して強い意識をもって自分の仕事をしている。

# 町民1人当たりの負担状況

平成16年3月末現在  
住民基本台帳人口 4,789人

## 81万5,347円



商工費  
10,791円



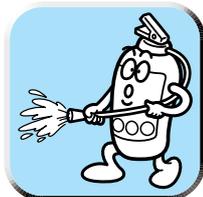
議会費  
15,356円



土木費  
53,665円



総務費  
128,677円



消防費  
31,372円



民生費  
92,898円



教育費  
66,589円



衛生費  
50,346円



災害復旧費  
15,418円



労働費  
2,971円



公債費  
156,705円



農林水産業費  
190,559円

# 平成15年度決算報告

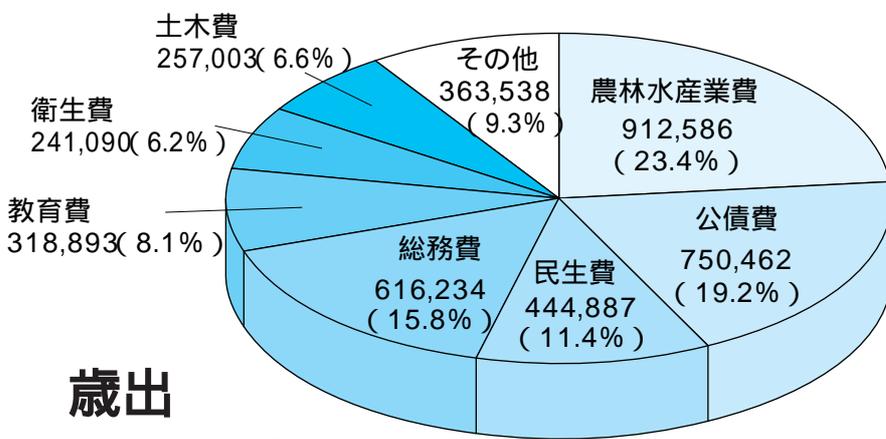
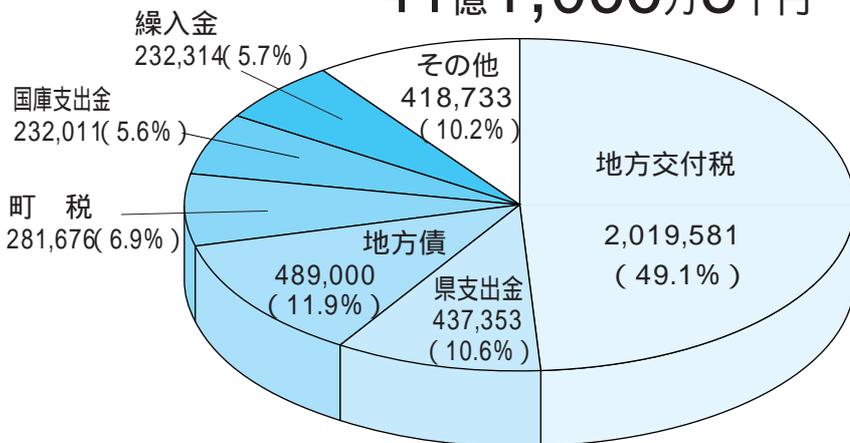
議会9月定例会で、平成15年度の会計決算が審議され、一般会計のほか5つの特別会計決算が承認されました。一般会計は、歳入総額が41億1,066万8千円、歳出総額が39億469万3千円で、翌年度へ繰り越すべき財源は174万8千円。実質収支額は2億422万7千円の黒字となりました。

## 一般会計

(単位：千円)

## 歳入

### 41億1,066万8千円



## 歳出

### 39億469万3千円

## 特別会計

(単位：千円)

区分	歳入総額	歳出総額	差引
国民健康保険事業勘定特別会計	556,688	468,485	88,203
老人保健医療事業特別会計	676,656	676,656	0
簡易水道事業特別会計	410,342	395,576	14,766
農業集落排水事業特別会計	927,510	927,401	109
特別養護老人ホーム東光苑特別会計	344,103	299,377	44,726

# 岩館バイパス開通式

## 地域間交流の活性化に期待

主要地方道神岡南外東由利線岩館バイパスの開通式が九月十日、岩館地内で行われ、関係者約五十人がバイパスの完成を祝いました。

同バイパスは、岩館地区の住宅地を迂回し、横渡で国道一〇七号に接続。延長は約一・三

、歩道を含む全幅十一の道路です。

同線の岩館地区は、急なカーブや坂道など通行困難な場所が多かったため、昭和六十三年からバイパス化を協議。県の「生活圈三十分形成道路整備事業」として平成九年に着工し、

八年の歳月と総事業費約十一億二百万円を投じ、この日の完成をみたものです。

開通式では、阿部幸悦町長が「岩館地区の改良は早くから望まれていたが、平成九年の事業スタートまで、その協議には大変な時間がかかった。本日の開通式が迎えられたのは、地権者、地元住民、関係者のおかげ」とあいさつ。

その後、テープカットを行い、関係者や地元住民らが乗る車やバスに乗り込み、パレードを行いました。

神岡南外東由利線は、国道一三三号、一〇五号、一〇七号を結ぶ主要地方道。岩館バイパスの開通により、地域住民の利便性向上や地域間交流のさらなる活性化が期待されます。



開通した岩館バイパス完成を祝うテープカット

## 高齢者生活支援ハウス起工式

### いよいよ本格工事スタート

「高齢者生活支援ハウス」の起工式が九月一日、東光苑敷地内にある建設予定地で行われました。

式には、阿部幸悦町長や遠藤忠平議会議長、工事関係者など約四十人が出席し、工事の安全と早期完成を祈願しました。



鍬入れの儀を行う阿部幸悦町長

高齢者生活支援ハウスは、木造平屋建てで、入所者の個室には、八畳の居室とミニキッチン、トイレが完備されています。



# 平成16年度合同金婚式 ともに歩んだ50年



平成十六年度合同金婚式が九月十七日、有鄰館で行われ、出席した十七組のご夫婦が結

祝い状を受け取るご夫婦

今年金婚を迎えられるのは、昭和二十九年に結婚し、今年十二月三十一日までに婚姻五十年となる二十六組のご夫婦。式では阿部幸悦町長のあいさつの後、出席した金婚者に町からお祝い状と記念品が贈られました。祝宴では、それぞれの夫婦が結婚当時のことや二人で歩んできた五十年を振り返り、思い出話に花を咲かせていました。

婚五十年目の節目を祝い合いました。

## 町長日記

爽りの秋、収穫の秋の九月でしたが、台風の影響を受けた由利沿岸部市町村では予想以上の塩害で、緊張を強いられる月でした。JA秋田しんせいの調査結果では本町の水稻被害はゼロでしたが、やっぱりというか、収量は期待ほどではないと農家現場からは心配されています。

七日から議会九月定例会が始まりました。この定例会では、平成十五年度の決算認定もお願ひしているので、十日間の長丁場でした。一般質問では、憲法改正について

の考えはと聞かれたりして緊張しました。

十日は岩館ハイパスの開通式がありました。平成九年にルートが決まり、事業着手されてから八年の歳月をかけての開通でした。秋田県はじめ関係者の皆さんに厚くお礼を申し上げたことです。

十四日は「第二十八回全県野焼きを楽しむつどい」が開催されました。小松幸子先生が主管され、八塩いこいの森を会場にしての開催は、これで十回目になります。今回も幸子先生が大奮闘でした。また、例年のごとく指導に当たられた八塩小学校の児童たちの作

## 金婚カップル26組 (敬称略)

大庭 耕二郎 (73)	イサコ (71)	船 木
小松 秀 穂 (73)	キ ワ (71)	湯 出 野
小松 欣 一 (77)	美 代 (72)	湯 出 野
高橋 次 男 (73)	貞 (70)	館合新田
高橋 鉄 藏 (71)	ヒデ子 (68)	寺 田
佐藤 養 三 (80)	アキミ (74)	時 雨 山
小野 喜 一 (74)	サツ子 (71)	新 町
小野 忠 (73)	昌 (70)	下 小 屋
鈴木 博 昭 (72)	よね子 (70)	袖 山
佐藤 勇 雄 (70)	ナ ツ (72)	十二ノ前
三浦 與 二 (76)	マツヨ (74)	田 代
佐藤 長治郎 (76)	マサ子 (71)	上 通
横山 清 (73)	ソ ノ (71)	向 田
石橋 一 郎 (70)	春 湖 (69)	板 戸
遠藤 登 (72)	トシ子 (71)	祝 沢
佐々木 昌之助 (80)	ム ツ (73)	大 琴
大塚 刃 松 (79)	ト シ (77)	板 戸
藤原 陽太郎 (70)	富貴子 (70)	上 通
阿部 勲 (70)	シゲ子 (70)	蔵 新 田
嶽石 忠 司 (73)	ミ キ (69)	八 日 町
佐藤 正 治 (73)	ケ イ (71)	湯 出 野
小野 作 平 (73)	鴻 子 (71)	時 雨 山
佐藤 幸 一 (72)	フ ヨ (70)	律 沢
高橋 重一郎 (70)	キツ子 (67)	久 保
遠藤 忠 (72)	愛 子 (72)	五 海 保

(年齢は平成16年9月1日現在)

品も大変良い出来栄で焼き上がりしました。

十七日は金婚式がありました。今年には昭和二十九年に結婚の届出のあった二十六組の皆さんが対象になりました。来年度は合併協議の中で、この式の存続は難しいのではないかと申し上げたことでした。

結婚された当時は、式から届出までの時間がかなりあった人もいましたから、二十九年の結婚でも届出が遅れ、今年度の対象にならなかった方もいるのではないかと思ったりしました。十八日、十九日と青森県十和田

湖町で開催された「第九回東北パークゴルフ大会」に参加しました。

来年の第十回大会は秋田県が主催地で、会場が八塩いこいの森パークゴルフ場と決定済みですが、その受諾のあいさつも兼ねての参加でした。選手が東北六県で二百四十人という大会でしたが、前夜祭も盛大なものでした。大会会長である渡部十和田湖町長さんの「病院に行くよりパークゴルフに行け」というあいさつには同感でした。なかなか上手になりませんと東北会長である宮城県田尻町の堀江町長さんに話したら、「私は十年にもなりますがなかなかです。一、

二年では」と慰められたりもしました。

二十日は合併記念と銘打って「東由利・民謡の祭典」が開催されました。津軽の歌手も来られて民謡の迫力に圧倒されました。浅野和子さん、梅若梅清さんがお子さんたちと親子競演され、本当に頼もしく思ったことでした。あいさつで、これからは東由利の孫たちにも応援していきと申し上げたことでした。

爽りの秋を心配する十月が始まりました。にこにこ顔の「あきたこまちの里」になりますようにと祈念して。

# 合併記念

# 東由利・民謡の祭典

## 力強い歌声が観客を魅了

東由利単独町として最後となる「東由利・民謡の祭典」が九月二十日、町民体育館で開催されました。

この日の出演者は、本町出身の浅野和子さん・梅若梅清さん姉弟をはじめ、青森県から迎えた特別ゲストなど二十四人。力強い民謡の歌声や踊りが、会場に詰めかけた約六百人の観客を魅了しました。



「秋田タント節」を歌う本町出身の浅野和子さん



大人顔負けの手踊りを披露



「秋田追分」で親子競演する浅野和子さん・浅野江里子さん



梅若梅清さん・石綿清一さん親子による「秋田荷方節曲合せ」



力強い津軽民謡



民謡に聴き入る観客

# 中学生海外研修

## 11人がオーストラリアへ

中学生海外研修が8月11日から9日間の日程で行われ、東由利中学校の生徒11人がオーストラリアのセントラルコーストを訪問しました。貴重な体験から生徒たちがどんなことを学んだのか、11人の研修レポートを紹介します。（文中敬称略）



### 田代 優

私は、ホームステイをしたことが一番心に残っています。ホストファミリーにショッピングや海に連れて行ってもらったり、一緒に夕食を作ったりして

とても充実した毎日でした。学校で習った英会話はあまり使えなかったけど、楽しかったです。

### 佐藤 正弥

オーストラリア研修の思い

出は、ホストファミリーとの生活です。みんなとてもフレンドリーで、話しやすいかったです。いろいろな所に連れて行ってくれたことが心に残りました。

### 高橋 尚子

ホストファミリーは、とても優しく、すごく馴染みやすかったです。そして、今回の海外研修ではたくさんの発見があり、とても勉強になりました。たぶん一生の思い出になると思います。

### 畑山 千穂

私は、ホームステイしたことが一番心に残っています。初めて家に着いたときは、不安で胸がいつぱいでした。でも、そんなときに家族の人が優しくしてくれました。英語での会話を体験できて、良い経験になったので良かったです。

### 大日向 蘭

私にとって初めてのオーストラリアは、英語が話せるか不安だったけど、思ったより楽しく過ごせました。Yes、No

などの単語がほとんどだったけど良い経験になったと思います。また行きたいです。

### 長沼 史賀

短い期間だったけど、オーストラリアの文化を肌で感じる事ができ、とても充実した良い体験でした。この研修を生かして、これから積極的に英会話などに取り組みたいです。

### 小松 杏奈

一番の思い出は、ホストファミリーの子どもたちと遊んだことです。プレゼントにあげた紙風船を使って日本語で数字を言ったり、日本語の歌を教えたことが印象に残っています。

### 佐藤 由美

私は、ホームステイのことが一番心に残っています。ホストファミリーはとても優しく、本当の家族のようでした。ショッピングに連れて行ってもらったり、一緒に折り紙をしたこと、とても楽しい日々を過ごすことができました。本当に良い

体験をさせてもらいました。

### 佐藤 大河

オーストラリアでの一番の思い出は、休みの日にホストファミリーと一緒にシドニー観光をしたことです。たくさんのお所へ連れて行ってもらいました。とても良い経験になりました。

### 大日向 駿

オーストラリアでは、ホームステイが心に残りました。ホストファミリーは、優しく接してくれて、いろいろとお世話になりました。オーストラリアで学んだことを生かして、これからも頑張りたいです。

### 佐々木 健太

海外研修での思い出は、ホームステイです。言葉が通じなくて悩んでいるときに、家族がジェスチャーを使い、伝えてくれました。それからは、思っていることを伝えられるようになりました。



はさがけ風景（昭和59年・葎沢）



実りの秋を迎えました。五月に植えた稲が頭をたれ、田んぼが黄金色に輝きだすと、待ちに待った稲刈りの始まりです。農業を営む人たちにとっては、一年間の集大成とも言える季節。努力と苦労が成果となって

## 農村の風物詩



「はさがけ」のある風景

農業の歴史を

今に伝える

表れる緊張と喜びの瞬間です。

田んぼのあちらこちらでは、昔ながらの稲架（はさ）が組み立てられ、刈り取られた稲で次々に覆われていきます。「稲架がけ」のある風景は、まさに農村の風物詩。徐々に失われつつあるその風景には、農業に携わってきた人々の思い出がたくさんつまっています。

## 遊び場として

最近では、田んぼで農作業を手伝う子どもの姿が少なくなりましたが、昔は子どもたちも大事な労働力。大人と一緒に頑張って農作業に加わるのが当たり前の時代がありました。

田んぼで働いている方々に話をうかがうと、皆さん懐かしそうに子ども時代のことを話してくれました。

「子どもながらに

達成感があった」



遠藤 武男さん  
（蔵新田）

私たちが小学生の頃は、学校に田植え休みがあり、稲刈りの時期も稲架がけが始まる午後から休みをもらって田んぼの手伝いをしました。当時は一輪車もなかったので、稲を運ぶときは「にな」や「ねこげら」を使って背負いました。刈り取った稲で覆われていく稲架を見ていると、子どもながらに「やっとここまでできたか」という達成感を感じたものです。

昔の稲架は今より少し高く段が組み立てられ、子どもたちはそれに

## 健康と福祉のまちづくりを推進

### 健康福祉大会

町健康福祉大会が九月十日、有鄰館で行われました。

同大会には、愛育班や社会福祉協議会の関係者ら約百五十人が出席し、健康福祉の社会づくりに寄与された団体や個人の表彰、また体験発表や講演が行われました。

大会のはじめには、阿部幸悦町長が「合併して行政の形が変わっても、人々が住み続けることに変わりはない。住民が安心して暮らせる地域づくりに努めたい」とあいさつ。

参加者は、健康福祉のまちづくりに

対する気持ちを新たにしました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

町長表彰

町社会福祉協議会

町愛育会

町社会福祉協議会長表彰

荘野 慶治(五海保)

畑山 清一(下吹)

小野キサ子(祝沢)

遠藤作治郎(桂台)

大日向幸子(宮ノ前)

佐藤 文一(蔵新田)

高橋しげ子(館合新田)



表彰状を受け取る遠藤作治郎さん



自らの介護体験を語る石綿雅さん

## 小松さん、佐々木さん新農業士に

### 平成16年度秋田県農業士

本町の小松信子さん(高戸屋)と佐々木精人さん(大琴)が、平成十六年度秋田県農業士の認定を受け、九月三日に秋田拠点センター「アルウェ」で行われた授与式で、寺田典城県知事から認定証を受け取りました。

農業士の認定は、優れた農業生産技術や経営技術を持ち、地域農業の担い手として活躍しているなどの基準のもとに行われます。

小松さんは、本町で三人目の女性農業士。またこの日、佐々木さんは自ら会長を務める「由利ばら部会」でも秋田県農林水産大賞を受賞。地域農業振興の中核的担い手として期待が寄せられます。



寺田県知事から認定証を受け取る小松信子さん

## JAYSが県ベスト4

### 第27回東日本軟式野球大会

東由利JAYS(代表鈴木徳之さん・袖山)が、九月四日と五日に鳥海球場で行われた「第二十七回東日本軟式野球秋田県大会」で見事ベスト4に輝きました。

同チームは、七月三十一日と八月一日に行われた由利郡予選で初優勝を飾り、県大会に進出。県大会の初戦では大曲、河辺、仙北地区代表の千屋ジョーカーズに見事勝利し、ベスト4の快挙を成し遂げました。



県ベスト4に輝いた東由利JAYS

## 健康と福祉のまちづくりを推進

### 健康福祉大会

町健康福祉大会が九月十日、有鄰館で行われました。

同大会には、愛育班や社会福祉協議会の関係者ら約百五十人が出席し、健康福祉の社会づくりに寄与された団体や個人の表彰、また体験発表や講演が行われました。

大会のはじめには、阿部幸悦町長が「合併して行政の形が変わっても、人々が住み続けることに変わりはない。住民が安心して暮らせる地域づくりに努めたい」とあいさつ。

参加者は、健康福祉のまちづくりに

対する気持ちを新たにしました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

町長表彰

町社会福祉協議会

町愛育会

町社会福祉協議会長表彰

荘野 慶治(五海保)

畑山 清一(下吹)

小野キサ子(祝沢)

遠藤作治郎(桂台)

大日向幸子(宮ノ前)

佐藤 文一(蔵新田)

高橋しげ子(館合新田)



表彰状を受け取る遠藤作治郎さん



自らの介護体験を語る石綿雅さん

## 小松さん、佐々木さん新農業士に

### 平成16年度秋田県農業士

本町の小松信子さん(高戸屋)と佐々木精人さん(大琴)が、平成十六年度秋田県農業士の認定を受け、九月三日に秋田拠点センター「アルウェ」で行われた授与式で、寺田典城県知事から認定証を受け取りました。

農業士の認定は、優れた農業生産技術や経営技術を持ち、地域農業の担い手として活躍しているなどの基準のもとに行われます。

小松さんは、本町で三人目の女性農業士。またこの日、佐々木さんは自ら会長を務める「由利ばら部会」でも秋田県農林水産大賞を受賞。地域農業振興の中核的担い手として期待が寄せられます。



寺田県知事から認定証を受け取る小松信子さん

## JAYSが県ベスト4

### 第27回東日本軟式野球大会

東由利JAYS(代表鈴木徳之さん・袖山)が、九月四日と五日に鳥海球場で行われた「第二十七回東日本軟式野球秋田県大会」で見事ベスト4に輝きました。

同チームは、七月三十一日と八月一日に行われた由利郡予選で初優勝を飾り、県大会に進出。県大会の初戦では大曲、河辺、仙北地区代表の千屋ジョーカーズに見事勝利し、ベスト4の快挙を成し遂げました。



県ベスト4に輝いた東由利JAYS

町内保育園

秋の大運動会

## みんな一等賞！

9/5  
みどり保育園

9/11  
永慶保育園



負けないぞ～



これに決めた！



落ちちゃう～



積み木のおうちが完成！

## 社会人野球 8時間耐久！ 秋季マラソン野球大会

町内の14チームが2組に分かれ、8時間耐久の野球大会を行います。町民の皆さんの応援をお願いします。

大会の日程と参加チームは次のとおり。

とき 10月24日(日) 雨天中止  
開会式 7時30分  
試合開始 8時00分

ところ 東由利町野球場

試合形式 8時間継続方式

参加チーム

赤...蔵パイレーツ、役場タキオン、宿、玉新ラインズ、ポパイスポーツクラブ、ジパング、野球狂

白...法内フラワーズ、シリユウス、秋田ルピコン、パワーズ、メルヘン、袖山オリオールズ、高瀬



稲の束ね方に悪戦苦闘

## 稲刈り、餅つきを体験

東由利グリーンツーリズム研究会

夏の間も振り体験に続き、東由利グリーンツーリズム研究会(金子拓雄会長)による農業体験が九月二十六日、老方地内で行われ、町内外から集まった約三十人の参加者たちが、稲刈りやはさがけ、餅つきに挑戦しました。

この農業体験は、食文化や人の交流を通し、心の癒しを得ることを目的に行っているものです。

稲刈りのあと参加者たちは、杵と臼を使った餅つきにも挑戦し、つきたての餅に舌鼓を打ちました。



## 知っておきたい Q&A

**Q** 介護保険を利用していると医療保険は利用できなくなるのでしょうか。

**A** そんなことはありません。介護保険の被保険者は、医療保険の被保険者でもあるわけですから、通院や入院などの必要な医療サービスを受けることができます。

ただし、医療保険と介護サービスの併用はできません。



問い合わせ 町民福祉課福祉係 69 - 2118

## お口の健康豆知識

### 歯周病は防げます (後)

歯周病は、歯肉の炎症を放置したことによって、歯を支える骨が溶けていく病気です。歯肉の炎症であれば、適切なブラッシングで元の状態に回復させることができますが、骨が溶けてしまうと通常の治療ではほとんど回復が期待できません。できるだけ早期に炎症をくい止めることが、その後の治り具合を大きく左右します。しかし、歯周病にはあまりはっきりとした症状がないため、痛みや腫れなどの症状が出るころには、抜歯になることが少なくありません。生涯自分の歯で食べるためにも、自覚症状が出る前に対処することが必要です。

この記事は、本荘市由利郡歯科医師会から寄せられた原稿をもとに掲載しています。



年金日より

「前納」なら  
6カ月分で  
650円割引

10月は、平成16年10月分から平成17年3月分までの「後期前納」の時期で、納付書により毎月納付されている方は、お手元の「後期前納」でまとめて納付することができます。ただし、後期前納の納付期限は10月29日となっていますのでご注意ください。また、「後期前納」の納付期限までにまとめて納付できなかった場合でも、「平成17年3月分まで」の保険料をいつでも納付することができます。ご希望の方は、前納用の納付書を送付しますので、お近くの社会保険事務所、または役場年金担当までご連絡ください。

問い合わせ 町民福祉課年金担当 69 - 2117

## ほけんしのコラム

### いきいき健康教室

#### 控えたいのは、油脂や菓子

食事を減らすダイエットは、つらくて長続きしません。「食べよう」というプラスの意識に変え、野菜や海藻、たんぱく質を三度の食事ですっかり摂りましょう。

控えたいのは、少量でエネルギーの多い油脂や菓子。主食(ご飯、パン、麺)は今より2~3割減らしましょう。また、肥満を防ぐポイントは、朝と昼にしっかりと食べて、夜の食事を摂りすぎないことです。

安全で健康的なダイエットとは、筋肉や骨を減らさずに体脂肪だけを減らすこと。体脂肪は簡単には減りません。じっくりと時間をかけて太りにくいライフスタイルを確立することが、肥満の予防と解消につながるのです。今から即実行を!

# 九月家畜市場

## 東由利・成立

区分	頭数	平均体重	平均価格	kg当単価
去勢	16	260kg	598,697円	1,843円
雌	18	289kg	509,250円	1,786円
全体	34	290kg	551,343円	1,785円

## 最高価格

	金額	父	母の父	母の祖父
去勢	746,550円	平茂勝	紋次郎	宮桜
雌	659,400円	安福165の9	景藤	和人

# 木材共販市況

径級	単価(石)	備考
直材36cm上		
24~34cm	3,507~4,500	
14~22cm	3,124~3,210	
13cm下		
曲り材		

(平成十六年九月・平均価格)  
四十五年生、五十五年生

22cm下は口数が少なかったこともあり強含み。24~34cmは材質に応じた当用買いで強い引合いはない。36cm上は全く引合いなし。

## 中山間地域等直接支払制度 15年度実績をお知らせします

集落協定数 118

区分	対象面積 (㎡)	交付金 (円)
急傾斜	2,277,527	47,828,067
緩傾斜	7,551,324	60,410,592
合計	9,828,851	108,238,659

農地の多面的機能の増進に力を入れています。

## 本荘市から

### 本荘市政施行50周年記念 「水辺のまち講演会」

とき...10月17日(日) 13:30開場  
ところ...本荘ポートプラザアクアパル  
内容...テレビのレポーターや司会者として活躍する八波  
一起の講演会  
本荘ポートプラザアクアパル 22-5611

## 由利町から

### ザ・股旅 in ゆりの里

とき...10月17日(日) 10:00開場  
ところ...由利小学校体育館  
内容...道中股旅演歌舞踊各大会のチャンピオンが多数出  
演、ゆりの里特産品即売コーナーなど  
入場券...1,500円(当日券2,000円)  
本荘市由利七町商工会由利支所 53-3314

## 鳥海町から

### 第27回紅葉まつり

とき...10月16日(土)、17日(日)  
ところ...法体園地  
内容...「下宅番楽」の獅子舞、魚のつかみ取り、舞踊、  
民謡、芸能ショー、抽選会など  
鳥海町観光協会 57-2204

林業  
だより

## ブナの木

ブナはブナ科ブナ属に属する落葉広葉樹で、北海道南部から鹿児島県まで広く分布しています。本県では、鳥海山はじめ宮城、岩手県境の山岳地帯のブナ林や青森県境に広がる世界遺産に登録された白神山地のブナ原生林がありますが、低海拔の山地でも多種の広葉樹に混じっているブナを見ることができません。

ブナの幹はすすべるとして明るい灰色で目立ち、四月になると残雪のなかで多くの樹木の中で一番早く芽吹き春を知らせてくれます。緑の芽吹きは、たくましく温かく優しく感じます。ブナ林の特筆すべき働きは、堆積した落葉が腐葉土になってたくさん水を蓄え、きれいな水を流してくれることです。八塩山の中腹から湧き出る町民の飲料水であるボツメキの水は、八塩山に生育するブナ林の保水の働きによるものと推察されます。

十月二十三日に開催される東由利町植樹祭でブナを植栽することになっており、これを契機に八塩山のブナ林を守り育てていくことを誓いましょう。

# おとなり情報

~本荘由利の催物などを紹介します~

## 象潟町から

### 第3回鳥海山麓MTBサイクリング

とき...10月10日(日) 6:00スタート  
ところ...象潟漁港新港  
象潟町観光協会 43-6608

### 川袋川サケまつり

とき...10月17日(日) 10:00  
ところ...川袋川・川袋構造改善センター前  
内容...サケのつかみどり、サケの販売、無料サケ汁コーナーなど  
川袋鮭漁業生産組合 46-2634

## 大内町から

### 大内産「牛肉堪能まつり」

とき...10月24日(日) 10:30  
ところ...「ぼぼろっこ」向かい交流広場  
内容...即売コーナー、焼肉コーナー  
大内町産業課 65-2216

### 第48回大内町民祭

#### ~山と川ふるさとまつり~

とき...10月30日(土)~31日(日)  
ところ...役場駐車場特設会場ほか  
内容...第21回元祖とろろめし大食い大会(参加料500円)、  
文化講演会、千体地蔵絵付け教室  
入場料...当日・前売券ともに500円(中学生以下無料)  
大内町社会教育課 65-2210

# 太古のロマンを満喫

## 第28回全県野焼きを楽しむつどい

縄文時代（約六千年前）から作り続けられてきた土器。歳月を経た今なお日本の原始美術として人々の心をとらえ続け、感銘を与えています。



「野焼き」による作品の完成。感動の瞬間

九月十四日、八塩いこいの森を会場に「野焼きを楽しむつどい」が行われ、町内外の陶芸愛好家や見学者、八塩小学校の児童ら百四十人余りが年に一回の野焼きを楽しみました。

前日から降り続いた雨もあがり、開会式終了後、町長と町陶芸サークル耀幻会会長の小松幸子さんが点火式を行うと、乾燥したわらは豪快に燃え上がりました。その上に熱を逃さず、内部の温度を上げるため湿った力ヤをかぶせていきます。わらや力ヤなどの自然燃料を使って窯の状態をつくと土器



参加者全員で力ヤをかぶせる。

は約千度近い温度で焼かれ、作品に深いよい色がでます。

大量の煙が舞上がる中、参加者はたえず力ヤをかぶせながら、窯の世話をしていました。

約四時間程度でわらと力ヤが燃え終わるといよいよ作品の完成です。

慎重に灰になったわらをよせて作品を取り出すと、かけることなく成功した作品が次々に参加者の手元に渡ります。

通常の陶芸窯による焼成でなく、参加者自ら野外で煙に巻かれながら、炎を調整して出来た作品は完成の喜びもひとしおの様子でした。

この「野焼き」で創られた作品の一部は、十月三十日、三十一日に行われる「秋まつり生涯学習作品展」に出品されます。

また、十月以降も町では陶芸教室が実施されますので、陶芸に興味のある方は、ぜひ参加してください。



出来上がった作品

## 郷土意識を高める

### 高橋宏幸先生を迎えての特別授業

九月二十二日に高瀬小学校二十周年記念事業の一環として、郷土の大先輩である絵本作家の高橋宏幸先生をお迎えし「ふるさとと私の絵本」と題して、特別授業が行われました。

当日は、紙に自由に色を塗って、それを二つ折りにして出来上がった模様から、物語の題材を見つける方法を、児童一人ひとりにアドバイスしながら進められました。

授業最後の質問コーナーでは「好きな作品はなんですか」の問いに老方のせんこ堤を題材にした「七いろの雪」をあげて



色遣いのアドバイスをおくる高橋先生

高橋宏幸先生の原画展示を大琴生涯学習支援センターで十月三十一日（毎週土曜日、日曜日）まで開催しています。是非ご覧ください。

## 情報ボックス

第十三回高橋宏幸賞  
童話秋田県コンクール

子どものころに出会った感動は、成長とともに心の中に無限の広がりをつくります。

この機会に多くの童話にふれ、感じたままのびのびと描こう、綴ろう感動の世界を…

応募方法／童話を読んで、感想文または感想画を書いて下さい。

応募資格／感想文は小学生全年、また感想画は三歳児以上の幼児及び小学一～三年生の児童作品を対象とします。

応募締切日／平成十六年十一月十二日（金）当日消印有効

お問い合わせは教育委員会「高橋宏幸賞コンクール」係（六九二二二一）まで

### 9月 公民館行事から

#### 世界にひとつの作品が完成



先生より作品の講評をうける

#### 〜わくわくサークル

九月四日、大琴生涯学習支援センターで、わくわくサークル会員、保護者七十六名が参加して、五月から作成を開始した陶芸作品の完成披露が行われました。

約三ヶ月かけて出来上がった世界にひとつの作品の完成をサークル会員は出来栄を友達に見せ合いながら喜んでいました。「野焼きを楽しむつどい」が十一年連続で行われるなど、陶芸活動が盛んな本町。サークル会員の今後が期待されます。

#### 秋の自然に親しむ



ピングゲームを楽しむ参加者

#### 〜老方分館歩こう会

九月十二日、老方分館(畠山明分館長)が主催する「歩こう会」が行われ、一般住民、わくわくサークル会員、保護者が参加して老方コミュニティセンターからテレビ塔まで往復約八キロの道のりを歩きました。

参加者は全員元気にテレビ塔に到着、老方分館が準備してくれたとん汁等を食べながら、眼下に広がる景色や秋の気配を感じさせる自然を楽しんでいました。

### 新着本紹介



たくさんのお新刊本が入りました。読書の秋です。ぜひご利用ください。

世界はなぜ仲良くできないの？  
／竹中千春

希望の仕事論／斎藤貴男

愛と死をみつめて／東城和美

昭和 僕の芸能私史／永六輔

つきのぼつや／イブ・スパンゲ

・オルセン

高麗奔流／深田裕介

日本がアメリカを救す日／岸田秀

家族狩り第一部、二部、三部

五部／天童荒太

鉛のバラ／丸山健一

道長の冒険／平山司枝

長崎乱楽坂／吉田修一

炎の翼・／ニコラス・エヴァンス

パンドラ・アイランド／大沢在昌

オンナノコのおたしなみ／大田垣晴子

審判は見た！／織田淳太郎

絵を描く悦び／千住博

柴笛と地図／三木卓

桜花を見た／宇佐佐真理

かなしみの場所／木島真寿美

赤いランタン／藤水名子

すきもの／前川麻子

名もなき勇者たちへ／落合信彦

降臨の群れ／船戸与一

西安の石榴／茅野裕城子  
天国はまだ遠く／尾瀬まいこ  
紅の袖／諸田玲子

遮光／中村文則

蒼のなかに／玉岡かおる

ただ風が冷たい日／北方謙三

輪違屋系里 上・下／浅田二郎

ICO 霧の城／宮部みゆき

野川／古井由吉

小説 洪沢栄一 上・下／津本陽

美少女の現代史／ササキバラ・ゴウ

脳を知りたい！／野村進

いま、会いにゆきます／市川拓司

滴り落ちる時計たちの波紋／平野啓一郎

私が語りはじめた彼は／三浦しおん

蓬萊橋にて／諸田玲子

パスラー／西沢保彦

海のふた／よしもとばなな

よど号と拉致／NHK報道局

アダムの呪い／ブライアン・サイクス

グラスホッパー／伊坂幸太郎

ぼくは悪鬼になりたい／笹生洋子

野中広務差別と権力／魚住昭

卵のふわふわ／宇江佐真理

コイン・トス／幸田真音

本物の家は「こたわり」がつくる

秒速！電子レンジでお菓子屋さん／村上祥子

#### 秋田青少年オーケストラを迎えて

##### 〜ひがしゆり音楽祭

小松音楽兄弟を顕彰して始められた「ひがしゆり音楽祭」も今年で十二回目を迎えました。

町内コーラスグループ、小中学生のコーラス発表に加えて、今回は秋田青少年オーケストラ(小学生から大学生で構成されているオーケストラ)の演奏が行われます。

町が生んだ偉大な音楽家の作品にふれてみませんか。

日時 十月二十四日(日) 午後一時三十分

場所 東由利中体育館

内容 コーラス・オーケストラ演奏

入場 無料

#### 生涯学習作品展が行われます

〜秋まつり2004

日頃作っている作品(手芸、写真、フラワーアレンジメント、模型等)を秋まつり生涯学習作品展に出品してみませんか。

日時 十月三十日(土)〜十月三十一日(日)

場所 所有郷館

内容 作品種類問いません

参加料 無料

音楽祭 生涯学習作品展のお問合わせは教育委員会(六九二三一)まで

# ゆるゆゆ むかしむかし

八八

## しっぽの釣り

むかしむかし、奥山に三匹の狐がすんでおりました。小高の黒はばき、台山のさんご、馬の沢の尾白。中でも馬の沢の尾白は、真っ白できれいなしっぽを自慢にしているのです。

山の木の葉も散り始めた頃、三匹の狐は奥山の大きな樺の根もとで、その年にとれた一番大きな獲物を森の神様に捧げ、お礼に山祝いを楽しむのでした。でも、ずる賢い尾白は、とつた獲物をすみかの洞穴に隠して、「...おらあこの頃不作でなあ、自慢できるような物をとれなくて、悪いがみんなの獲物をご馳走になるよ...」とわあ、この鯉のうまいこと「遠慮なく、むしやむしやかぶりつく馬の沢の尾白です。」

これを見た黒はばきとさんこの二匹は、「こいつめ...、今度も何一つ持ってこないで俺たちが大難儀してとつた獲物を食べて、いまいましい奴だ！いつかはこらしめてやらねば...」憤る黒はばきとさんごです。

やがて寒い寒い冬となり、野も山もみんな凍りついたある朝のことでした。久しぶりに三匹の狐は

一緒になりました。もともとごさかしい尾白は「やあ、ひさしぶりだなあ。毎日の雪降りて魚っこ一匹口に入らず、おらあこのところ飲まず食わずの毎日でなあ...」泣き言を並べると、黒はばきもさんごも同情して、何かにありつけると考えた尾白です。どっこい、それを耳にした二匹は、仕返しするのはこのときとばかりに「尾白どん、こんな凍りついた雪の日でも獲物にありつけるんだよ。そのとり方を教えるから、やってみな」「なんとか頼む」と願う尾白です。「いいかな、なるべく寒い夜に厚い氷のはった沼の真ん中に、ぼっかり空いた穴を見つけ、その穴にしっぽをらすんじや。じいっと我慢して動

かす待つておると、必ず大物が釣れるから...」尾白は大喜びで教えられた通り、氷のはった沼の穴にしっぽを垂らし、震え上がるような寒



さをじいっと待っていました。夜が更けるにつれ、だんだん凍ってきた尾白のしっぽはガンガンなつてしましました。でも、狐の尾白はしっぽの重たくなったのは、てつきり大きな鯉に違いないと喜びでいっばいです。「うん、釣れたぞつ。大物だ、よしっ今だっ」思いつきり踏ん張って引き上げた尾白のしっぽは、ぐっそり抜けてしまったのです。

しっぽ自慢の尾白も、みつともない尾なし狐になり、仲間の前に現れなくなつたということです。  
小野武氏(上里・故人) 覚え書きより

(文と絵 石渡力造氏)

# 季節を詠む

(せせらぎ句会)

初虫音米の研ぐ手をふと止めて	時雨山	吉川	葉子
葛の花風吹き抜ける切通し	横小路	宮野	源二郎
台風吹き抜け二百十日なり	舟木	大庭	喜右衛門
美容院出て襟足のさわやかに	上里	小野	石路子
稲の穂の実をむすびかけ古農逝く	舟打場	高橋	民治郎
秋の声アテネ聖火の消えしより	久保	高橋	典三
田の畔に案山子出番と背広着て	小倉	遠藤	トミニ
残る蚊や洞小さき河童溺	秋田市	嵯峨	義之
大蓼にありし日の父思いけり	蔵新田	小笠原	トミ
踊り終え揃うて帰る下駄の音	横渡	高橋	ヒデ子
秋暑し畑のふんばり日暮よし	山崎	小松	良子
萩咲きぬ娘一家も還り行き	横小路	小松	丈介
DDT振られし記憶終戦忌	上通	小松	メサ
言い伝え忘れて仰ぐ盆の月	高戸屋	小松	敏雄
手花火の切れ間つくらぬ子らの夜	中通	小松	順之助
台風の有無を言わず駆け抜くる	新町	寅田	敏雄
祭笛踊る地区の子剣雛子	五海保	嶽石	レイ

## 参加者募集

### 2004東由利町植樹祭

2004東由利町植樹祭（オープン参加の部）の参加者を募集しています。

とき 10月23日（土）  
10時～11時30分

ところ ポツメキ水源地  
樹種 ブナ（760本）

参加者全員の記念撮影、地産地消鍋のサービスもあります。

申込・お問い合わせ  
実行委員会（役場産業課内）  
69 - 2116



## 新しい直売所に

### 皆さんのアイデアをお寄せください

地域農業の振興を図るための平成18年度事業として、「道の駅」構内に新しく直売所を建設することが計画されています。

消費者に安全で安心な農産物を提供するこの直売所の完成によって、地域農業の安定した経営や新たな特産品の開発、本町におけるグリーンツーリズムの推進などを生み出すことができると期待されています。

しかし、直売所に出荷する生産者の取りまとめや他団体との連携、より多くの消費者に利用してもらうための仕組みづくりなど、検討課題もあります。

新しい直売所の円滑な経営のため、ぜひ町民の皆さんのアイデアをお寄せください。

お問い合わせ  
地域活性化支援機構事務室（役場産業課内）  
69 - 2116

## アイドルをさがせ!



小野 力輝くん  
（館合新田・11ヵ月）  
お父さん：新 一さん  
お母さん：直 美さん  
お話し：直 美さん

名前の由来は？

「力強く輝かしい未来であるように、そして周囲の人たちにも常に輝きをもたらすように、という思いを込めました」

最近の面白いエピソードは？

「民謡の歌が始まると手拍子をしたり、一緒に『あーあー』と言って歌ったりしています」

家族では誰になついていますか？

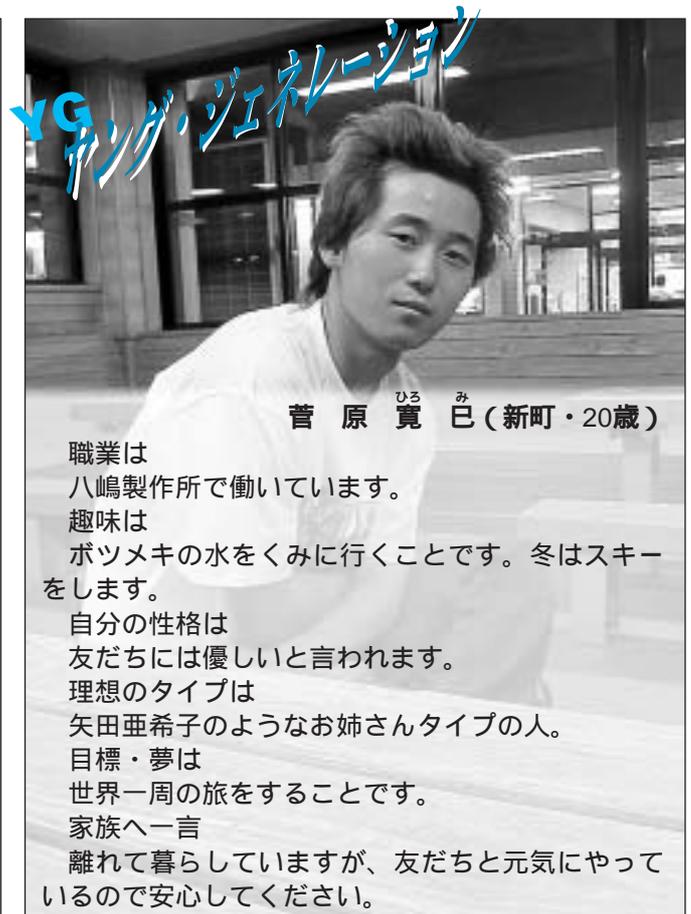
「おじいちゃんです。特におじいちゃんの民謡が大好きです。お姉ちゃんとボールで遊ぶのも好きみたいです」

本人の性格は？

「何でもチャレンジしたがるきかん坊です」

お父さんとお母さんから力輝くんへひとこと

「のびのびとたくましく、そして思いやりのある優しい子になってほしいです」



菅原 寛巳（新町・20歳）

職業は

八嶋製作所で働いています。

趣味は

ポツメキの水をくみに行くことです。冬はスキーをします。

自分の性格は

友だちには優しいと言われます。

理想のタイプは

矢田亜希子のようなお姉さんタイプの人。

目標・夢は

世界一周の旅をすることです。

家族へ一言

離れて暮らしていますが、友だちと元気にやっているのだから安心してください。